

白岡ニュータウン自治会だより 7月七夕号

平成12年7月12日
白岡ニュータウン自治会発行
会長 岡田光旦



挨拶と花と緑の
明るいニュータウン

平成12年度 第一回ゴミゼロに1,150名

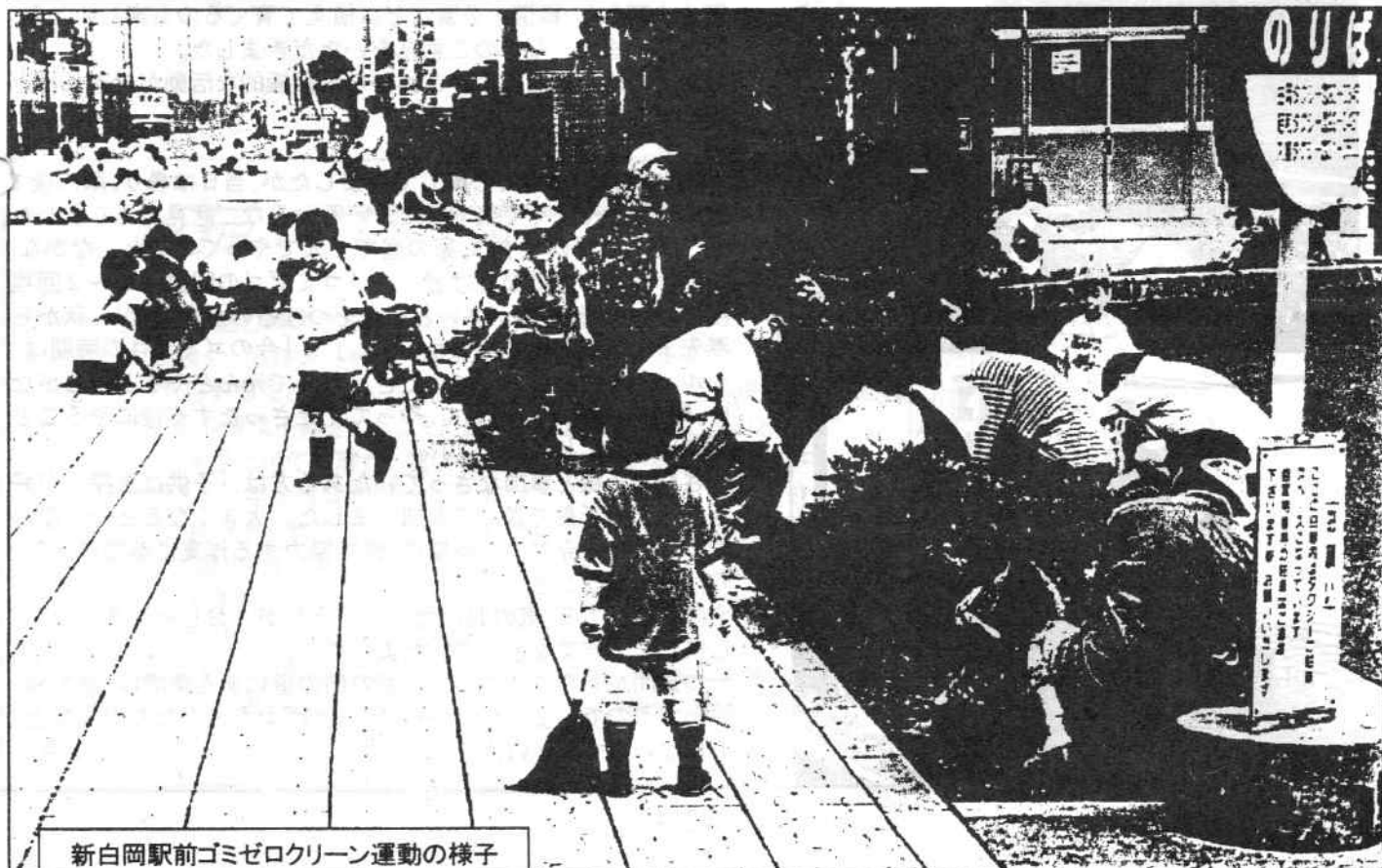
5月28日(日)のゴミゼロクリーン運動には多数(総世帯数1,071世帯のところ、大人が945名、小学生以下が206名の計1,151名)のご参加をいただき、街中が非常にきれいになりました。厚くお礼申し上げます。

前日の天気予報では、ほぼ完璧に雨天とのことでしたので6月4日にてっきり延期と考えておりました。当日午前7時にその旨の町内放送はなく、ゴミ集積所の看板を立てるなどあわてて準備いたしました。9時少し前から三々五々各集合場所に参加者が集まり作業を実施しました。雨上がりの爽やかさも有り良い清掃日和だったと思います。

平素は人影まばらの街中に、よくもこれだけの人がと思えるぐらい大勢の参加者のおかげで時間内に完了しました。一番大変だったのは排水口のヘドロ掻き出し作業で、こればかりはお父さんがたにお願いしました。昨年は清掃用の熊手が5組しかなかったので、15組追加購入し管内の幹線道路沿いの排水口はことごとく清掃されました。ヘドロが歩道際に排水口の数だけうずたかく置かれている様は、作業の努力の跡を見る思いでした。

本当にご苦労様でした。秋の第二回目もよろしくお願ひ申し上げます。

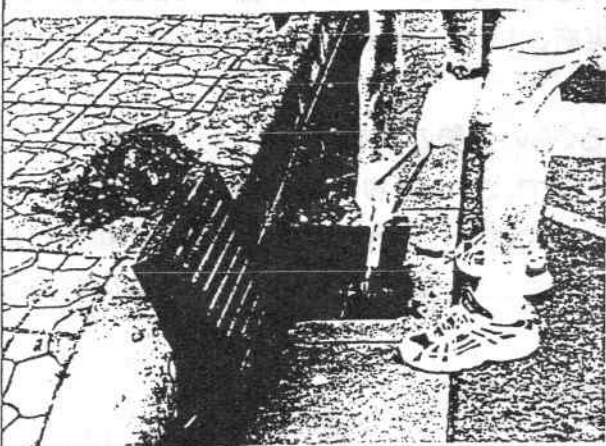
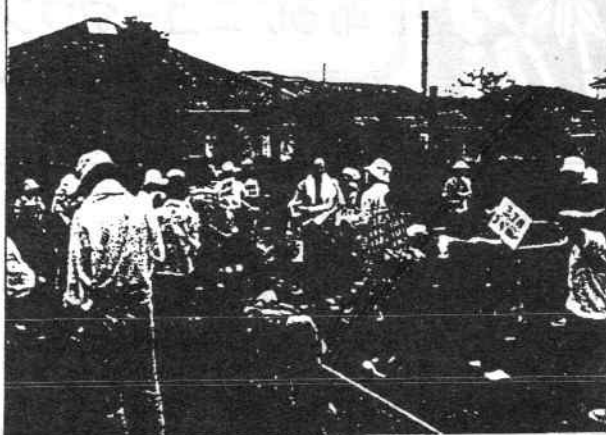
衛生部担当理事 川上 一



新白岡駅前ゴミゼロクリーン運動の様子

ゴミゼロクリーン運動に参加した広報部員数名による、取材の結果や感想は次の通りです。

- 今年一回目のゴミゼロクリーン運動は、前日の予報に反して雨も上がり日差しもさほど強くなく、大勢の方に参加していただきました。男性は排水口の清掃をし、大量の落ち葉とドロを取り出しました。半年の間かなりの量のゴミが溜まるのですから、定期的な清掃が必要だと思いました。女性は歩道に頑固に根をはった雑草を取りました。ゴミゼロクリーン運動について何人かの女性にお聞きしました。



「清掃回数は年二回で丁度良い」また「近所であってもお会いし、お話しする機会のない方々ともおしゃべりしながら街中が綺麗になるのですから良い行事だと思う」という感想もある反面、「今は良いのですが、年齢的に参加することが負担になった時はどうしたら良いのか」というご意見もあり、かなり先のことはとはいえ私も多少不安になりました。

〈山本〉

- ゴミらしいゴミもなく、綺麗に咲いた“昼顔”は雑草か否か？などと悩みつつ親子で草取りに励みました。そんな中、家族で参加していた方にお話を伺いました。

「参加する顔ぶれが決まっているのが残念」とのこと。「日によっては参加できないこともあるし、日曜日の朝それぞれ都合もあるでしょう。参加したことがないと敷居が高いと感じる方もあるかもしれないが、皆が住む街、いろいろな方に参加してもらいたい」とのご意見でした。

初めて参加した方は「小さな子供のうちから、このような体験をさせることで意識を高めていけると思う。参加して良かった」と話してくれました。

ここに住んで間もない頃、夫の出勤時、前を歩く紳士が道端の空き缶を拾っておられたそうです。その姿に感動した夫は(その前からポイ捨てなどしていないと申しておりますが)、以来、携帯灰皿を持って出かけるようになりました。こんな一人のすてきな行動が人を動かすものなのですね。でも妻としては灰皿よりも禁煙を望みますが……。

〈白岩〉

- 前夜の雨も上がり、私の住む街区からも大勢の方々に参加していただき有難うございました。

ある主婦の方が「毎年同じ所を清掃しているので、近くの街区とローテーションを組んで、違う場所を清掃してもよいのでは」というご意見や「草取りや清掃だけでなく、自治会で花の種や苗木を購入し、緑道・公園などに植えて育てるのも楽しいことだと思います」などのご意見をいただきました。

衛生部の方々を中心に、これからも積極的な活動ができればと思います。

〈早川〉

- 前日に大雨が降って心配していましたが、当日は曇り、雨の後で雑草が抜きやすくて楽でした。いろいろなご意見がありました。

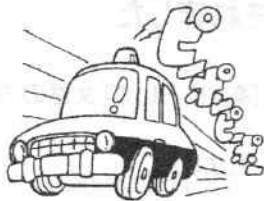
「皆でやると早いですね。家の庭で一人でやっていると、なかなかできなくて嫌になるけど」、「ゴミゼロの回数は1~2回程度でいいのでは。数が多いと都合をつけるのが大変だし、秋から春先まで草が枯れてしまうし……」、「今のゴミゼロの時期は、シルバーの方がやってくださった後で殆んどやるところがない。時期を変更するかして、やってくださったすぐ後にやることにならないようにしたら……」

小さなお子様と参加なさっていたある方は「子供は虫探しが好きで、その延長で喜んで参加しました。大きくなるとやらないでしょうから今のこの時期に、皆で協力する作業に参加させるのは有意義なこと」と。

全体的に見ると、気のおけない者どうしが、おしゃべりしながら楽しく作業なさっていたようです。

一つ質問がありました。「各家の前の道にある側溝は、誰が掃除をするのでしょうか。自分で持ち上げようとしたのですが上がらないです」ということでした。

〈上原〉



「こそ泥」逮捕の報告と「戸締り」のおねがい

私達の生活を脅かし続けてきた「こそ泥」二人組みを窃盗事件合同捜査班が逮捕したとの報告を、総会ならびに「自治会だより5月期首号」でも皆さんにお知らせしましたがその後の経過について再度ご報告いたします。

1. 被害届け者宅の自供確認

現在、犯人の自供に基づき、警察署に被害届を出した家に連行し（車の中から）、犯行現場・忍び込みの手口・盗んだものは何か等の確認をとっているが、被害届けの出ている家庭、全部の自供が得られていない状況にあるとのことです。

この「こそ泥」は久喜・岩槻・蓮田・桶川管内と、あまりにも多くの家に忍び込んでいるため、その被害確認に時間がかかっているようです。

2. 自供による主な手口について

- ① 1階の道路側の窓からの侵入。
- ② 勝手口（あいている上げ下げ窓）からの侵入。
- ③ 忍び込んだ時間は午前3時から4時の間が多い。

3. 今後皆さんに気を付けていただくこと

「こそ泥」対策は、それぞれの家庭で講じていただくこととなります。これから暑い夏に向かいますので次の事を守ってください。

- ① 出かける時は隣・近所と声を掛けあう
- ② 生垣を低くする
- ③ 買物、散歩等は決まった時間にしない
- ④ 物音がしたら必ず確認をする。

自分の家は大丈夫といった心の緩みが「こそ泥」に狙われる第一歩だそうです。特に一階の「戸締り」をしっかりとお願いします。

4. 新たな「こそ泥」出現

これで一安心かと思いましたが、新たな「こそ泥」が今年の2月、グランテラスにピッキングで開錠侵入、5月には3丁目に、昼間忍び込んでいるとの情報がありますので引き続き注意が肝要です。

防災・防犯・交通担当理事（副会長兼務） 飯塚牧三

タオルご提供ありがとうございました

町内の小中学校に贈る雑巾の材料にするタオルのご提供をお願いしたところ、自治会会員の皆様から今年も沢山のタオルをいただき、ありがとうございました。

お蔭様でシルバー友の会会員持参のタオルと合わせて、688枚の手縫いの雑巾に仕上げることができました。

雑巾は一度白岡町老人クラブ連合会事務局に提出し、改めて町内の小学校6校と中学校4校の生徒数に応じ比例配分され、7月上旬に各学校に贈ることになっております。

白老連女性委員会では“子供達に手縫いの雑巾を使ってもらって世代間の交流を深めよう”と、例年この事業が行われており、シルバー友の会の今年6月3日、二丁目集会所で手縫いの雑巾作りをいたしました。特に男性会員にとっては不慣れな作業、ご苦労さまでした。

材料をご提供くださった自治会の皆様、労力奉仕に参加された皆様の善意による手縫いの雑巾を子供達が使ったとき、何かを感じてくれればと願うものです。

新白岡シルバー友の会・副会長 高瀬幸子

「女性の方の出席を主とする役員・班長会」が開催されました

平成12年6月17日(土)午前10:00～12:00 アニティ・センタープラザ(2丁目集会所)大会議室において「女性の方の出席を主とする役員・班長会」が開催されました。

女性の目から見たニュータウンでの生活、自治会の行事等について活発な意見交換がなされました。

討議内容

(1)年間行事計画等についてのご意見

ゴミの事

○昨年のゴミゼロ運動の2回目の時はシルバー人材センターの作業の直後でゴミがなかった。

岡田会長説明:シルバーの草取りも年2回であり時期も丁度ニュータウンのゴミゼロの時期と重なっていた。今年からシルバーの時期を4月初と8月初に変更をお願いした為、ニュータウンの5月末、9月末とは重ならないようにした。

○去年のゴミゼロは年3回で多かった。今年の年2回ぐらいが丁度いいと思う。

○公園の脇に住んでいるが、公園側の草をとりたいが今年からゴミが有料になり処理に困ってしまう。

桃井議長説明:“ボランティア袋”というゴミ袋を事務局で無料でいただける。この袋に公共の場所で回収したゴミを入れて通常の燃えるゴミの日にいせれば回収してもらえる。また、落ち葉等は昔の販売センターの裏の辺りに回収場所があり、そこへ入れるとシルバー会で肥料として再利用されるので、手間かもしれないがそうした事も利用するとよい。

○今年のゴミゼロの時に袋が足りなくなり事務局へとりに来たが誰もいなくて、しょうがなく自宅の袋を持ち出した。

○ゴミ収集場所に小枝が刺さったりしてゴミ袋が破け漏れた落ち葉が散乱している事がある。ゴミ当番で掃除をするが、その際回収したゴミはどう処理すればよいのでしょうか。

岡田会長説明:さきほどと同様、ボランティア袋を利用してもらおうとよい。ただ、その都度当番の人が事務局までとりにいくのも大変だし班長が代表で常備しておくという方法もある。何がよいかは検討する。

○ゴミ当番の札とブラシを回す時に合わせてボランティア袋を回しては?

○ボランティア袋といってもそんなに多くのゴミを集める訳ではない場合、袋が一杯にならない。

○ゴミ収集所の問題では、カラスの被害が多い。事務局でネットを借りられるとの話があり検討したが、カラスはゴミが出たらすぐ来る。ネットを被せる人は、ゴミがいつ出るかわからないのでカラスとの競争になってしまう。ゴミを出す時間をできるだけ8時近くにと奨励しても、現実には無理がある。

○ゴミ置き場に破れた傘が捨ててあった。本来、傘は骨の部分金属に、布の部分を燃えるゴミに分別しなければいけないはず。たまたまそれをゴミ当番の日に当り見つけてしまったが、当番が分別しなければいけないのか。

○うちの区画はゴミ当番のグループと自治会の班の区切りが違う。班は4つあるが、ゴミ収集場所は3箇所。時にはゴミ収集グループに自治会の班長がいない場合もあり、ゴミに関する事を自治会の班長が行う事は無理がある。

○うちの街区は、皆がきれいにしていく問題はない。

○最近、ゴミを荒らす猫やカラスの被害が増えている。ネットの利用という手もあるが、当番の方がネットを持ち出すという負担が大きく、ほとんど利用されていない。

その他の行事

○自治会の盆踊りが白岡まつりと同日になるのはなぜですか。別々に楽しめた方がよいのに。

岡田会長説明:ニュータウンはここ数十年ずっと盆明けの20日過ぎにしている。白岡まつりは元々は8月初めであったのが何故か毎年天気が悪くこちらも盆後になるようになってしまった。しかし、今年の白岡まつりは8月5日に決まった。今後も8月第1週の土日にする決めたとの事なので、今後は重ならない。

○雨水槽の消毒作業は今年はいつでしょうか

岡田会長説明:7月中旬の予定。衛生担当理事が今日は出席していないが、日時が決まり次第広報する。

(2)班会議の開催状況、また班会議で話された内容について

今回出席いただいた班長の方々の各班で班会を開いた事がない方は2名のみ(内1名は3月に入居したばかりで実態を知らない。もう1名は、入居後8年だが出た事がない。開催はしていたかもしれないが。)

○私の班では毎年班長の交代時期に食事会を開催している。場所は2丁目集会所を借りているが、準備を前年、今年、来年の3名の班長で行う事になっている。

○私の班は10軒あるが、参加は7~8軒で場所も誰かの家に集まったり、どこかへいったりいろいろです。

○私の班は2つの班が合併した時に夫婦参加でやった。その後は奥様だけでやった。やはり夜は難しい。

○班会の実施日は班長が都合のよい日を幾つか出して参加できる日を募って一番多い日に決めている。全員の参加できる日というのは難しいので。

岡田会長説明:ぜひ、皆さん班会をやって下さい。今までやったことのない班も、今年からやるんだと意気込んでみて下さい。やれば絶対にやってよかったと思います。せっかくの予算です。会計が今年はどうなってるんだ(毎年6割程度しか使われません)と驚ぐぐらいを期待しています。

木村理事説明:班会の予算は1軒700円ですが、参加軒数に関わらず全軒分出ます。例えば、10軒の班で4人しか参加しなければ、 $700 \times 10 = 7000$ 円を4人で使ってもらって構いません。参加しない人に気を使わずに下さい。

○私の班はゴミゼロの日の午後集会所で開きました。町から防災のビデオを借りて自宅からテレビオを持ち込み地域の協力体制を認識しました。その他にも泥棒の体験を話し合ったり、地震の時の集合場所の確認も。また、ご近所に不幸があった場合のお香典をどうしようか等の意見交換も行った。18世帯の内、13世帯が参加したが、参加できなかった家にもビデオは回覧した。

飯塚副会長説明:今年も自主防災組織を作って防災訓練を行います。また、今年全国自治宝くじ協会への申請を行い県内で4箇所の中の1つとして140万円の補助金をいただける事となりました。消火設備の保管庫の更新など有効な使い道を検討します。

○白岡町の夏まつりで煙体験車が来ると言うので体験してみようという意見もあった。

班会は婦人だけかご夫婦でかどうでしょうかと司会者が問い掛けたのに対し

○私の班はご夫婦で集会所を利用し、2時間程度の雑談でしたが費用も700円で賄いました。小さい子がいる家も集会所であれば前の公園で遊ばせることもできて、場所的にはよかったです。

○私の班は昨年はなかったが例年やはり奥様だけでやっている。平日昼間でないと難しい。

岡田会長説明:ご近所のコミュニケーションは重要です。先週の金曜日にもニュータウンで泥棒が入り、子供と出くわしたという事件があった。日頃から声をかけあう習慣があれば、不審者も近づきにくいものです。知らない人がうろついていても「何かご用ですか?」と言えるだけで逃げていきます。

この後、話題は防犯問題に展開した

飯塚副会長説明:ニュータウンでも泥棒の被害が多発していると言う。人づての話は非常に多いのだが、いざ警察に聞くとそれほど多くないという。どうも警察に届けない人が多いようです。また、入った事を悟られない高等な手口も多いので実態は不明です。十分気をつけて、万が入ったら警察に届けましょう。

岡田会長説明:先日泥棒に入られた5名の方が話しをしに来てくれた。皆口をそろえて言っていたのは、家の周りの生垣が高かった事。庭に入ってしまったら、何をしても外から見えないのは泥棒にとって好都合らしい。また、最近泥棒に入る人とは別に近くに止めた車の中からもう一人が監視し携帯電話を使って危険を知らせるという方法もとれるそうです。

泥棒が夜入る時間は2時~4時が多いそう。ほとんどの人が深く眠り込んでおり、犬も眠る時間だとの事。ただ、最近犬のエサまでもってくる泥棒も。

玄関の鍵は2個以上つければかなりの効果有り。泥棒は中に入るのに3分以上かかる時はあきらめる。玄関以外では上下スライド式の窓は指が入る程度の隙間があれば外からでも簡単に開くので、夏の暑い日の外出時は要注意。

○ニュータウンだからという事で安心していただけましたが、逆に狙われ易い部分もあるのですね。

○先ほど夜は2~4時があぶないとの事ですが、昼はいつごろが危ないのですか。

飯塚副会長説明:ある家に狙いをつけると昼間その家の家族全員の行動パターンを観察して、誰もいなくなる確実な時間を調べたりする。また、夜は窓に投石をして家人の在宅を確認する大胆な手も使う。

事務局の小出さんより班会議を開く時の手続きについて説明とお願いがあった。

小出さん説明:班会議を開く場合、事前に簡単な報告用紙をお渡しするので事務局に取りに来て下さい。その時に開催費用(戸数×700円)もお渡しできます。
・開催後、報告書を提出して下さい。(回収率は悪く1/3程度。必ず、提出をお願いします)

(3)その他

CATVについて

岡田会長説明: CATVの負担費用が高いとのご意見がある。もう少し安くするかインターネットを使える様にするとか機能を充実させるとかできないのでしょうかと言われる。
結論から先に言うと当面このままでいく。
理由としては、インターネットなどの機能を実現するには設備投資が膨大にかかる。また、2003年には地上波デジタルに変わる為、今の設備が使えなくなるのでしばらくはこのままでいくしかない。

バリアフリーについて

○中央公園にできたスロープは自転車を通りぬけたり幼児の飛び出しも増えて危険が増した。工事着工前に近隣住民に十分な説明があるべきだった。早急に前面道路に一時停止を義務付けるなどの措置をこうじて欲しい。

岡田会長説明: あの工事は当初より危険性を懸念し横断歩道などの設置を要望したが、難しく飛び出し注意の看板だけになった。スロープの角度や長さ・設置条件も法律で決められており、あの場所しかなかった。
バリアフリーという趣旨からいって通りにくくするわけにもいかず、子供の飛び出しは大人が注意するなど地域の協力でカバーし、地域社会で支えたい。

落ち葉の問題

岡田会長説明: 公園脇や緑道など公共の場所の落ち葉がゴミの有料化に伴い、今まで善意で拾ってくれた部分が避けられて放置されやすくなる事を心配している。方法の1つとして、落ち葉の回収に“ボランティア袋”を使ってもらうのはもちろん、労力への謝礼として余計に“ボランティア袋”をお渡しして自宅のゴミ回収にも利用してもらってもいいような事も考えている。

知らない事がけっこうあるという問題

○“ボランティア袋”の話といい、落ち葉をたい肥にかえる集積場所をニュータウンとして所有している事など今日始めて知った。そういう事をぜひ知らせたい。

自治会の資源回収への協力をお願い

子供会担当の高井理事より次のようなお願いがあった。

高木理事説明: 今年も新聞・雑誌などの資源回収を自治会で月2回のペースで行っているが、今年から白岡町のゴミの資源回収も始まり、かなりの数がそちらに流れている。自治会の資源回収はお金になりますが、町の回収は1銭にもならないという事をご理解いただき、できるだけ自治会の方へ出すようご協力をお願いします。

○今年は町の分別回収に関心が強く収集日もそちらを意識する為、自治会の回収日を把握しづらい。

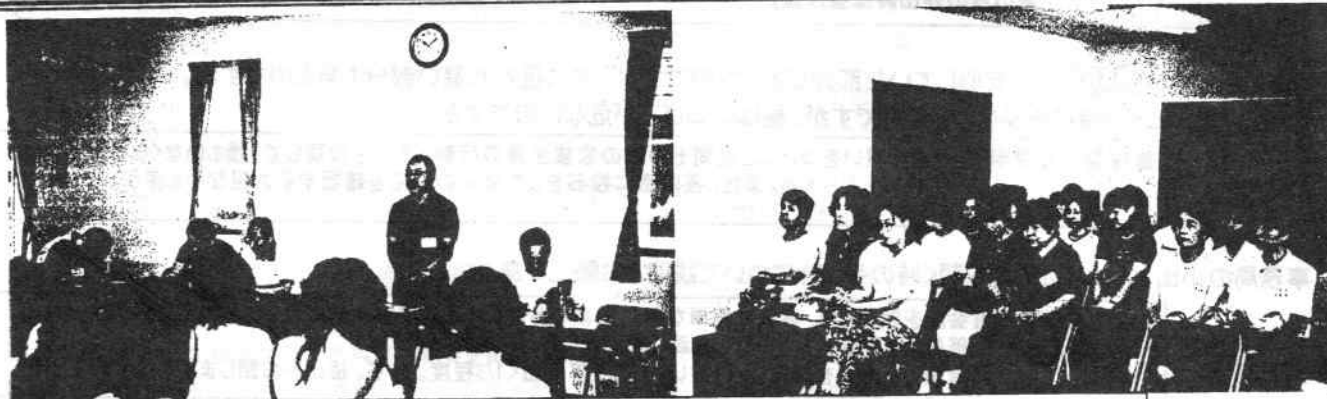
○資源回収といえどもゴミであり、貯まったら早い回収日に出してしまいたいのが心情。

高木理事説明: 自治会だよりや回覧などでPRにも努めていきますので、皆様のご協力をぜひぜひお願いします。

多目的ホール建設計画

岡田会長説明: 以前より1丁目も集会所予定地に大きめの多目的ホールを作りたいとの交渉を町と行っていたが、ようやく許可をいただいた。(土地は町のもので)
土地の利用許可まで取りつけたので、今後は建物の建設を総合地所にお願していく予定です。

以上



「女性の方の出席を主とする役員・班長会」の様子

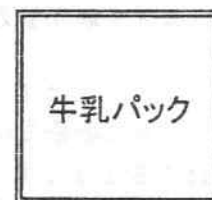
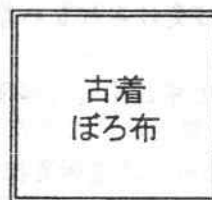
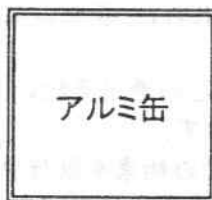
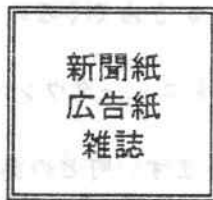
廃品回収の報告とお願い

今年度も、自治会の活動として廃品回収を進めています。4、5月には皆様のご協力のおかげで、業者より14,680円、町より奨励金65,650円、計80,330円が収入として自治会に入る予定です。自治会活動の貴重な収入となっています。今後も下記のように廃品回収を行いますので、よろしくお願いいたします。

第2土曜日		第4土曜日
ルネ・グランテラス	1, 2丁目	3丁目
ゴミ置き場外 道路側の車寄せ	街区ゴミ置き場	

朝8:30迄に分別して出してください。
小雨決行

◎回収するもの



ひもを掛けて出す
ガムテープは使用しないで！

透明な袋に入れて出す

×回収しないもの

×スチール缶 ×かみそり等金属危険物 ×ダンボール

自治会では、埼玉資料の業者をお願いして回収を行っていますが、別の業者が新聞だけ横取りしているようです。回収場所に新聞だけ無くなっていました。新聞だけを積み込んでるトラックを見かけたら、車ナンバーを見て教えていただけると助かります。

廃品回収担当 子供部会理事

高木 朋子 ☎93-6201
桃井身代子 ☎93-1969

点描

選択肢

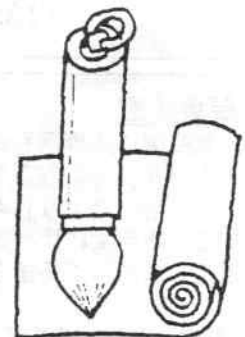
選択肢を前にして悩む時間からいつまでも卒業できない。

学生時代の試験や、進路の分岐点、毎日の夕食の献立で選びに苦勞する私に、牛丼だけだと安心してた吉野家でさえ、たくさんの定食メニューをそろえて選択をせまってくる。たまには、自分も実力不足や優柔不断をのりこえて鮮やかな決断を披露したいと憧れているが、今日も不調のエアコンを見上げて修理か、買い替えかに迷っている始末である。

一方、自治会も、近年多様な選択肢に直面している。

大所帯ゆえに、相反する意見のぶつかりあいを経て、ひとつの選択に至る時もあるし、満場一致の迷いのない選択もある。先の総会で。私達は「周辺地区からの新しい道路の接続を拒否」し、「利便性よりも地区内の安全性を選択」した。しかし、駅や道路のもつ公共性を考えると、この街をとりまく他の地域の要望や選択も見えてくる。選択はスタートにすぎない。選択に続く今後の展開に関心を持ち、結果を見とどける姿勢が役員だけでなく全員に必要だろう。あの総会でのエネルギーを再結集して、選択だけに終わらない豊かな自治会活動を期待したい。

By Forest



公共下水道の早期接続のメリット

公共下水道化のメリットについて、自治会員の方よりご質問がございましたので、ご説明させていただきます。

まず、皆様の所から排出される汚水は、ニュータウン内の道路下に埋まっている下水道本管（12, 38 2m）を通過して南端の汚水処理場にて浄化されます。そして、うわ水は姫宮落川に流され、沈殿物はゴミとして汲み取り処理されております。

これらの施設はすべて売主である総合地所が所有し、皆様からの汚水管理費にて維持管理され、ご入居時に支払った積立金は、施設の修理に利用されております。

昭和62年の入居開始から施設が運行されて14年、今はまだ部品の交換程度で済んでおるようですが、この先、年月が過ぎれば機械の老朽化が進み、大規模修理等が必要となった場合は、利用者である私達が全て負担することとなります。

また、公共下水道接続が先になればなるほど、本管やポンプ室の痛みが予想され、いざ公共へ渡すこととなった際に、本管を取り替えなければ受けられない等言われれば、多額の補修費がかさんでくるのは必至なのです。

そこで一日も早く公共下水道接続と施設を町に移管し、この費用負担のリスクをニュータウンの子供達へ残さぬよう、自治会発足以来、代々働きかけてきたわけです。

調査前ではあるようですが、総合地所とは追加負担なしでの約束を取付けてあります。町との協議内容については、総合地所からの報告はもとより、河村議員にも目を光らせていただき進めてまいりますので、平成13年3月接続に向け、ご協力、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

自治会長 岡田 光旦

夏祭り子供みこしのお知らせ

こども部会

夏が来たら・・・お祭りだ！子供みこしがついで、太鼓たいて、西瓜割りしよう！

今年も、みなでお祭りのはっぴを来て、楽しくニュータウンを回ります。中央公園で西瓜割りもします。参加賞も準備していますので、どんどん参加してください。

詳しくは、6月下旬の回覧をご覧ください。

日時： 7月30日（日） 12:40高岩天満宮集合
コース： 高岩天満宮→ニュータウン内巡行→中央公園・西瓜割り
(13:00出発) (14:40着)



編集後記

衆院選に知事選も概ね予想どおりに終わり、街にいつもの静寂が戻ってきました。駅前のマンションは15階まで鉄骨があがり、その威容？を見るにつけ緩やかではありますが、この街にも変化の兆しを感じます。

「自治会だより」も第二号、発行日が七夕の直後にあたるので『七夕号』としました。ゴミゼロクリーン運動の参加者は昨年度に比べ微増しましたが、一家で子供さんも含め3～4人のところもあり、全世帯数の50%強の参加率かと推定します。ご事情もあろうかと思いますが、人まかせでなく極力参加してください。

(岡田)

最近、NHKの朝の連ドラを面白く見えています。（もちろん平日でなくBS土曜の総集版ですが）太陽くんを自分の子供とだぶらせながら。東京から青森の田舎へ行ってギャップを感じるシーンを見て、果て？新白岡は田舎か都会か。最近、都会では知らないおばさんに叱られることがないという。しっかり近所のおばさんに怒られている息子はやっぱり田舎者なのですね。

(氣賀)